

令和 6 年度

生駒市教育委員会主催 夏期研修会のまとめ

令和 6 年 9 月

令和6年度生駒市教委等主催夏期研修一覧

研 修 会 名	内 容	対象者	期 日	人数
生駒市 教育研修会	生駒市が目指す新しい学びのカタチとは！？ ～「第3次生駒市教育大綱」の実現に向けた授業改善～	小中教職員	8月6日 (火)	113
生駒市熱中症 予防対策研修会	熱中症予防と応急処置	保幼小中教職員 保護者	6月4日 (火)	721
特別支援教育 コーディネーター 研修会	奈良県立奈良養護学校見学	幼小中 特別支援 コーディネーター	8月2日 (金)	74
生駒市英語 小中連携会議	目的・場面・状況の設定を意識した言語活動について	小中教職員	7月31日 (水)	28

令和 6 年度

生駒市教育委員会主催
夏期研修会

各研修会参加者アンケート

生駒市教育委員会主催研修会

生駒市教育研修会 実績報告書

【日 時】令和6年 8 月6日（火）14:00～16:30

【場 所】生駒市北コミュニティセンター

【講 師】加賀市立公立学校教員 竹中 絵美子 氏 長井 紗世 氏 越中谷 勇志 氏

川原 駿 氏 高嶺 建史 氏

北濱 庸博 氏 市河 良麻 氏

名古屋市立公立学校教員 西澤 佳代子 氏

学校法人茂来学園大日向小学校・中学校教員 岩本 歩 氏 秋山 真一郎 氏

生駒市立公立学校教員 久志 大樹 氏 吉田 正志 氏

【参加者】113名（後日市内全教員オンデマンド視聴可）

【テーマ】生駒市が目指す新しい学びのカタチとは！？

～「第3次生駒市教育大綱」の実現に向けた授業改善～

【ねらい】・令和6年6月に策定した「第3次生駒市教育大綱」に示した教育理念と教育方針に沿った教育を今後進めるため、先進的に新しい学びに取り組んでいる自治体等の取組から学び、今後の教育活動を推進するために理解と見識を深めることを本研修会の目的とした。

【アンケートより】

1. 本日の研修会全体について(113件)

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4あまり良くない	5 良くない
%	43.4	46.0	8.0	2.7	0.0

◆ 感想や意見(92件の一部)

- ・とても素敵な取り組みだと思いました。生駒市の教員として、今日の学びを参考に取組んでいけたらと思いました。
- ・自由進度学習について、特別支援としてどう関わっていけるかがイメージすることができました。
- ・大日向小学校の実践では、実際の体験を通して大日向小の1日が学べました。子ども達と一緒にすると楽しいだろうなとイメージが膨らみました。楽しく、学び多い研修で参加できて良かったです。
- ・加賀市の中学校の先生の話が5分くらいでしたが、学力の課題に対してなどさらに自分が学んでいきたいと思うことが多々ありました。
- ・実際に現場で実践してらっしゃる先生のお話はとても参考になります。直接疑問に思ったことを質問できて良かったです。
- ・失敗を恐れずとりあえずやってみるという気持ちで挑戦しようと思う。

- ・午前午後とも実際に来ていただきお話が聞けたのが良かった。オンラインよりも質問がしやすい。
- ・グループでの対話の時間がもっとほしかったです。感想を聞くだけでなく、さらに質問がしたかった。
- ・今変わろうとしている教育について学ぶことができた。
- ・個別と協働の場面設定や、活動の中でのミッションづくりの工夫も勉強になりました。子どもの変化を信じて、まずは子どもに委ねることを心がけたいと思います。
- ・今後自由進度学習に市をあげて取り組むのであれば、今日のセミナーは全職員要参加とすべきだと思います。後日アーカイブ配信では共有されません。
- ・午前中は空席が目立ち、石川・愛知から講師を呼んでいるのに勿体無いですし、失礼な感じもしました。
- ・子どもたちの学びも先生方の学びも、楽しく自分からという気持ちが大事だと思いました。
- ・校種によってもやりやすさ等ことなるとは思いますが、まずは意識して挑戦してみることが大切だと改めて感じました。
- ・分科会で、グループでの意見交流があり、他校の先生方の考えが聞けて自分の視野が広がりました。
- ・加賀市、名古屋市の自由進度学習の方法や実践方法について紹介頂き、大変参考になりました。どの先生も、子どもの表情が、いきいきと変わるとおっしゃられていたのが印象的でした。
- ・どのようにアプローチすれば子どもたち自身の学びが深まったり、安心感を持てたりする学校になるのか本当に悩みながら聞かせていただきました。
- ・新しい教育大綱の方向性がよくわかり勉強になりました。
- ・これから求められる授業形態について、イメージしやすく分かりやすかったし、良い刺激になりました。
- ・アーカイブ化して頂けているので、繰り返し視聴でき、自分に落とし込んでいくことがしやすいので、その点でも非常に有難いです。
- ・これから目指す授業改善についてイメージできました。先生方への意識付け、モチベーションも上がったと思います。
- ・会場参加、オンラインライブ、後日アーカイブ視聴と多様な参加形態を用意して頂き、参加を自己選択、自己決定できることがよかったです。
- ・小学校では可能な部分が多いと思うが、中学校では高校入試の制度が現行のままで困難な状況が多いと思う。
- ・視聴できる日時を書いていただくことで、スケジュールが立てやすくなります。しかしながら、オンラインで視聴できるのは大歓迎です。
- ・今回の研修だけでなく、夏休みに多くの研修を実施していただくことは、教育者として様々な考えを学べ、視野が広がるのでとてもありがたいです。当日参加できなくても、後日アーカイブで研修できることは非常に大きく今まで以上に多くの研修に参加できるのでとてもありがたい仕組みです。
- ・現実的に生駒市で進めていこうとした時、学校や保護者を巻き込んで理解を得る必要がある。
- ・授業に関しては不安でしかない。正直なところ前向きにとらえることはできない。高校受験に向けて、このやりかたで力がつくとは思えない。また、人間力という部分でも、どんな未来になっていくのか不安でしかない。生駒市の教員として働くことに不安を感じている。
- ・中学校は、進路保障の課題があるので、知識の習得や定着・評価・時間の確保といった点をどう乗り

越えていくのか、自校に置きかえて考えていきたいと思う。

- ・配信設定ありがとうございました。当日参加予定で急遽オンラインになりましたが、しっかり学びを深めることができました。
- ・午後の部の時間が少し短くて交流の時間が少なく残念でした。
- ・新しいことに積極的に取り組むためには、プラスαの時間が必要ですが、現在の逼迫した業務体制の中で、働き方改革のかけ声も重なり、その時間を全体で捻出するのが難しい学校もあるのではと思います。
- ・様々な研修の予定の連絡が遅かった。日程や内容、現地参加なのかアーカイブ可なのかを6月末までには決定して知らせてほしい。
- ・オンラインやオンデマンドは手軽ですが、臨場感は直接聞くことで得られるものはとても大きかったと感じました。
- ・今学校教育が目指していくべきところはどこか、なぜそれが必要か、というところから確認していただき、具体的な方向性を示していただけたことは大きな価値があると感じました。

2. 「令和6年度 生駒市教育研修会」アンケート結果の検証

- ・今回の研修会の参加者のうち、89.4%が研修会全体について「とても良い」「良い」と回答している。昨年度のテーマ「子どもたちの学びに向かう力の育成」に引き続き、「第3次生駒市教育大綱」に示した教育理念と教育方針に沿った教育の先進地事例について学ぶ機会となったことが教職員のニーズに合った研修となったと考えられる。
- ・文部科学省の答申「令和の日本型学校教育の構築を目指して」にある授業改善について現役の小学校、中学校教員を講師に招き、実際の取組や課題を生駒市の教員が共有することができた。どのように授業改善を進めていけばよいのか悩んでいる教員にとって、今回の研修は、昨年度に引き続き、これまでの自身の授業の在り方を考えたり、主体的な学びの在り方について考えたりする機会とすることができたと考えられる。
- ・教員のアンケートから、勤務時間内に授業改善を進めるための研修時間を確保することの難しさについて記載があった。各校で教員の働き方改革を進め研修時間を創造していくことに加え、市教委も教員の働き方改革を進め、市内教職員が授業改善に向けた研修時間を確保できる環境を提供していく必要がある。
- ・市教委では、今後も授業改善や働き方改革等の現場のニーズに合った研修を行い、「第3次教育大綱」に示した基本理念、基本方針に沿った教育を進めていく。

生駒市教育委員会主催研修会

生駒市熱中症予防対策研修会 実績報告書

【日 時】令和6年6月4日(火) 16:00~17:00

【場 所】生駒南小学校にて研修、各校園にてオンライン配信および後日アーカイブ録画配信

【講 師】生駒市消防本部 Emergency Drill 講師 消防士:橋富 帝人 氏

救急救命士:渡部 創 氏

【参加者】721名(小学校350名、中学校192名、幼稚園保育園176名、保護者3名)

【テーマ】熱中症予防と応急処置

【ねらい】平成28年8月16日、生駒市立中学校において、運動部活動中に熱中症により男子生徒が救急搬送され、その後亡くなるという重大事故が発生した。生駒市では、二度とこのような事故を起こさないよう、そして事故を忘れないよう8月16日を「安全を確認する日」とし、生駒市教職員全員で、熱中症予防と対策について理解と見識を深める。令和5年度からは、開催時期を暑さが本格化する前の6月、開催方法をより多くの参加を可能とするオンラインへと変更し、令和6年度も同様の方法で実施した。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について(529件)

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4あまり良くない	5 良くない
%	49.3	42.2	6.8	1.7	0.0

◆ 主な意見(286件の一部)

- ・消防士の方々のお話は興味深く、お人柄も本当に素敵でした。貴重な体験をありがとうございます。
- ・発生時の対応に重点が置かれた研修であり、やるべきことが精選されてた。昨年度の研修では熱中症発症のメカニズムについて詳しく教えていただいたので、そちらで学んだことを確認しながら今回の研修を受けることで、より有意義な研修となった。
- ・蘇生法まで教えていただいたのは、現場で活かすことができそうでとても役立ちました。今後、体育の時間などで子どもたちの様子などをよく観察し、早めに対処できるようにして、子どもたちの命を守りたいです。
- ・初歩的なところから、予防、実際に熱中症になった時の対応と、わかりやすく教えていただき、今まで学んできたことの復習もでき新たな知識も得ることができ、有意義な研修となりました。
- ・これまで知っていると思っていた熱中症の知識について、かなり認識違いがあることが分かった。またキーワードを用いてわかりやすく研修させていただきとてもよかった。
- ・熱中症について改めて危機感を持ち、具体的な手立てを知ることでもしもの時に対応する心構えができたように思っています。
- ・初期評価は大変参考になり、また応急処置も教えて頂いたのでいざと言う時に役立てたいと思います。
- ・講師の方のお話がとてもテンポよく聞き取りやすい上に、分かりやすく工夫して下さっていた。
- ・夏の間も戸外で過ごす活動が多く(水遊びなど)、熱中症のリスクと隣り合わせて生活する幼稚園で

は、それがより身近で危険なものだと再認識し、どれだけ忙しくても、この時期最優先に考えなければならぬことだと再確認することに繋がった。また、体の不調を訴えたり、自分で休むことができない幼児にとって、教師の立場で命を守る為に事前の備えとして何ができるのか、また症状が出た時にはどう動くのか、具体的なポイントを教えて頂くことができ、大変勉強になった。

・この動画のおかげで改めて、消防士の方々、教育委員会の方々そして、先生方皆さまへ感謝の気持ちが溢れました。WBGT が奈良県全ての計測地点で 35 を過ぎると、学校が休業になることがあることも知れましたし、子供たちは、いろんな事を想定された中での安心の中、学ばせていただいていることに感謝いたします。

・6 月はもうすでに暑くなっている。もう少し早い時期の開催のほうがいいのでは。

・一部配慮に欠ける発言や表現があったのが気になった。

2. 本日の研修は、授業実践や生活の中で役に立ちますか(529件)

	1 とても役に立つ	2 役に立つ	3 あまり役に立たない	4 役に立たない	5 分からない
%	51.8	46.7	0.8	0.4	0.4

◆ 主な意見(365件の一部)

・熱中症における緊急度の判断基準であったり、応急処置の仕方であったりと、教育現場に必要なかもしれない実践的知識が学べたのが、とても良かったです。まずは、こういう事故が起きないように努めることが第一ですが、それでも事故が起きてしまうかもしれないと想定しておくこと、そして、その時にどのような行動をとるべきかを具体的にシュミレーションできたことが、大変有意義でした。

・普段の生活の中で、子供や周りの方に熱中症の症状が出た時や、緊急時の救急車が来るまでの対応、嘔吐で喉を詰まらせないように頭と体を横向きに寝かせてあげて、顔の下に手を当てて少し顔を上げての気道の確保の取り方なども分かり、とてもありがたいです。

・お茶に入っているカフェインに利尿作用があり、熱中症に対してよくないものであるということを初めて知ることができたり、熱中症のレベル別の特徴や対応をどのようにすればよいかなど学ぶことができたりととても役に立つと感じた。

・仕事でも家庭でも関わる子ども達に、研修で学んだことを年齢等に合わせて伝え、子ども自身も熱中症を知り、自分の体を守れるようにしていくことも必要だと感じた。

・具体的に分かりやすく説明してくださっているのも、保育園だけでなく、自宅や高齢者住居などでも重要なポイントとして気をつけていけると思ったからです。

・子どもたちも自分自身も熱中症ばい、今どうすべきかな、という場面は時々あるので、知識としてあると落ち着いて対応できると思います。

・熱中症の初期症状など、日頃からどこに気をつけて子どもたちの様子を見れば良いかや、対応方法がわかったのがとても有難かったです。

・自分自身に知識があれば助けられる命がきっとあると思うので、毎年研修を受けながら再確認をできたら良いと思いました。

・就学前の子どもたちにも、きちんと伝えていくことが大切だと改めて学ぶことができました。ありがとうございました。

3. 講師の方へ質問したいことなどがありましたらお書きください。

◆ 主な意見(471件の一部)

- ・整理された情報を常に簡潔にアップすることは重要だと思いました。今夏更に暑さが強くなると言われています。子供たちの個々の「熱中症になりやすさ」を数値化し、自他ともに共有できると良いのになと思います。難しいでしょうか？
- ・保育園で預かるのは、0歳から5歳の小さな子どもたちです。今回聞いたお話以外で、特に小さい子どもたちへの対処の仕方では気を付けるべき点があれば教えていただきたいです。
- ・子どもたちは、暑いときによく頭痛を訴えます。その時、貧血系なのか熱中症なのかわかりにくいときがあります。見分け方などはありますか？
- ・体育館(室内)でのスポーツにおいて、適切な対策があれば教えていただきたいです。

特別支援教育コーディネーター研修会 実績報告書

【日 時】令和6年8月2日(金)14:00~16:00

【場 所】奈良県立奈良養護学校

【参加者】74名(幼稚園・こども園・保育園9名、小学校15名、中学校5名、市外45名)

【テーマ】奈良県立奈良養護学校見学

【ねらい】肢体不自由や医療的ケア等の特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒に対する総合的な支援体制の整備・充実を図る。

【アンケートより】(アンケートに関しては市外の参加者の回答を含む)

1. 本日の研修内容について

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4あまり良くない	5 良くない
%	66.7	29.2	2.1	2.1	0.0

教材に関する意見

- ・様々な教材を見学でき、参考になった。
- ・手作りの教材や、自立活動のための工夫された教材が良かった。
- ・教材室の収納方法も参考になった。
- ・実際に使われている教材を見ることができ、今後の活用に繋がる。

学校見学に関する意見

- ・実際の教室やトイレ、作品などを見て回ることができ、学校の様子や実態が分かりやすかった。
- ・初めて学校を見学させていただき、教材、教具、教室の様子がとても興味深かった。
- ・奈良養護学校の中を見学させていただいたことと、自立活動のために工夫された教材をたくさん見せていただけてよかった。

研修内容に関する意見

- ・肢体不自由児のこと、自立活動について、たくさんの教材展示など、いろいろと準備していただいていたので、とても勉強になった。
- ・肢体不自由児の医療ケア、自立活動についてなど詳しく話を聞くことができた。
- ・全体会での講義で理解が深まった後、実際に見学することができて、勉強になった。
- ・概論的なことだけでなく、具体的な実践例をたくさん教えていただけたので良かったです。

その他

- ・児童生徒一人一人に合った手立てをする為の工夫についてお聞きすることができ、大変勉強になった。
- ・児童生徒にやる気を出させる工夫が素晴らしかった。
- ・特別支援学校の具体的な取組を始め、教材について深く知ることができた。
- ・実践報告で、医療的ケアと教育活動の両輪をうまくまわして、こどもの成長を促しておられることを知り、

とても勉強になった。

改善点として挙げられる意見

- ・実践例やセンター的機能の取組の具体例などがあれば、と思った。
- ・学校の概要のような内容の話が多いと感じた。

2. 本日の研修の内容は、授業づくり、子どもたちへの指導等に役立ちますか

	1とても役立つ	2役に立つ	3あまり役立たない	4役に立たない	5わからない
%	50.0	45.8	4.2	0.0	0.0

- ・具体的な説明、実際に指導をされている道具や場面を見ることができたからです。生徒のためを思った学習がどのようなものなのかを知ることができました。
- ・一人ひとりに合わせての教材作りが素晴らしい。担任している子に合わせて作りたいという気持ちが高まった
- ・星本がある事を知り、生徒の指導に役立つと思ったから。
- ・自立活動の具体的な教材作成や指導の仕方をしれてよかったです。
- ・すぐ作れそうな教材を作って授業にいかしたい。
- ・生活への支援の仕方、書くことへの支援の仕方など、普段接している子どもたちの困り感を少しでも減らすことができそうなヒントがあったため。
- ・本園に肢体不自由児は在籍していないが、指先や体の使い方が拙い子どもはいるため、参考書籍や作品などから、実践出来そうな物があった。
- ・肢体不自由の支援学校ですが、知的障害などの重複もあるため、教材教具で参考になるものがたくさんありました。担任している児童に使ってみたいです。
- ・自立活動の捉え方から考えが変わりました。みんなで集まって活動することばかりが自立活動と考えといましたが、日々の活動が自立活動になっていると教えてもらい、新たな視点を獲得することができました。また教材や資料もたくさん紹介してもらい、2学期から役立てていきたいと思います。
- ・自立活動については、ヒントも教えていただけたし、補助具を使うことでできることが増え本人もうれしいということを再確認できたので、ぜひ生かしていきたいと思えたから。
- ・本校で肢体不自由のある児童を受け入れる際にどのような支援を心掛けるとよいかの心の準備が整った。
- ・個々に合わせて、個々にあった学習を大切にされていることを知り、本来幼稚園も集団の中でも個々にあった方法、内容を考え子ども達に用意していかないといけないのだと改めて思いました
- ・保育教諭や教師が子ども一人一人の良さを引き出し、子どもが主体性をもっていきいきと自分の課題に向き合う環境づくりの大切さを感じました。また、障害も家庭環境の違いも、それぞれが個性として互いを認め合う環境を私たちから子どもたちに伝わるよう、教師も環境の一部として日々向き合うことの大切さも感じました。
- ・教材の活用法や、作成のヒント、また難しさなども伝えては、と感じたので。
- ・肢体不自由児は在籍していないが、ほかの児童にも活用できる教材がたくさんあった。

3. その他、本日の研修全般についての感想やご意見についてご記入ください。

- ・子ども一人一人に合った学習がとても大切だということが改めてよくわかりました。ありがとうございました。
- ・肢体不自由の児童生徒と関わらせていただく機会がないのですが、どういう教育をしていくのか、また、生徒たちの課題をどう自立活動に活かしていくのかというわかりやすい説明を聞かせていただくことができたので、とても学ばせていただくことができました。丁寧に研修していただきありがとうございました。
- ・実際に足を運んで校舎や実物を見せてもらって良かった。
- ・トイレなども合わせて殆どの部屋を見せて頂くことができ、学校生活の実態や、具体的な活動、支援等を知ることが出来た。自身の保育の中で活用出来そうなことなどヒントを得て、貴重な機会に参加することが出来て良かったと感じる。
- ・日々、実際に生徒さんが使われている教具を見せていただいた。もちろん特別な施設、設備もあるが、それ以上に先生方の工夫で身近なものを教具に作り変えられていることを学んだ。発想の転換であらゆるものが幼児の遊びや学びに繋がる。自分の保育も頭を柔軟にして見直していきたいと感じた。
- ・教材が倉庫にたくさん保管されていて、いつでも貸し出してもらえて活用できる養護学校は、さすがだなと思いました。子どもたちにとっても、いろんな教材で学習できて、とてもいいなと思いました。
- ・奈良養護学校の先生ともお話しができて良かったです。地域の学校の特別支援担任は、児童の障害の状態により、相談する相手が校内におらずに行き詰まることもあります。今回のように定期的に県立養護学校への訪問は、得る事が多いです。企画して頂きありがとうございます。
- ・貴重な機会をいただき、ありがとうございました。今後の特別支援教育をするにあたって、参考になる部分が多く、実物を多くみることでできてよかったです。
- ・全体を通して非常に有意義な時間だった。今年度から一人、来年度からはさらに重度の肢体の児童が入学してくるため、今後も相談させてもらいたい。

生駒市英語教育小中連携会議 実績報告書

【日 時】令和6年7月31日(水) 13:30~16:00

【場 所】生駒市役所 401・402会議室

【参加者】28名(小学校17名 中学校11名)

【テーマ】目的・場面・状況の設定を意識した言語活動について

【ねらい】令和2年度から小学校で新学習指導要領が全面実施となった。また、令和3年度から中学校で新学習指導要領が全面実施となり、小学校での教科としての英語学習がスタートした。子どもたちが中学校での学習をスムーズに進められるよう、小学校教員は中学校入学までに身に付けておくべき力について明確に意識しながら授業を計画する必要がある。また中学校教員は、小学校での取組内容についての確に把握し、小学校での学びを活かせる授業を計画しなければならない。当会議においては、小中それぞれの新学習指導要領の内容を確認すると同時に、中学校区ごとの現状を具体的に報告しあい、持続可能な小中連携を目指して英語教育小中連携計画をたてる。

【アンケートより】

1. 本日の研修内容について

	1 とても良い	2 良い	3 普通	4あまり良くない	5 良くない
%	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0

- ・英語授業の作り方の基本を学ぶことができました。
- ・今回の研修で改めて言語活動について考える機会になったので良かったと思います。研修を経て自分の授業内容を振り返ってみると、本来あるべき姿の言語活動ができていなかったように思います。目的・場面・状況を分かりやすく明示して、活動に取り組ませられるように、授業づくりを頑張りたいと思いました。また、発表させる時も、ただただ大きい声でとか、原稿を見ないとか、誰でもできるありきたりなことに注意してさせるのではなく、目的・場面・状況を具体的に設定して、生徒自身が「この目的を果たすためにはこういった話し方をしよう」と考えさせることが大事だと感じました。
- ・各学校での取り組み、小中の連携の大切さを改めて理解することができた。
- ・中学校にどうつながっているか、言語活動を意識した授業を研修できたから。
- ・今まで発表する時は、ただ既習事項を使って発表してねとしか言っていなかったのも、「何のために、どんな場面や状況の設定で」を伝えるだけで、自分たちで工夫して発表しようとするなど、今回の研修で自己紹介をする時にも必要性を感じました。「目的や場面、状況の設定を意識した言語活動」の大切さを学ぶことができたことが良かったです。
- ・小学校の先生と交流して、どのような授業をされていて、小学校の間に書く指導をどこまでして下さっているのかを知ることができて良かったです。
- ・「場面に応じた英語」ということを具体的に教えていただき、実際の授業に使っていけそうだなと思ったからです。また、校区内の先生方とお話できて、中学校での授業の様子、小学校段階でどこまでできておいたらよいかなどを知ることができました。
- ・言語活動と聞くと英語をやっているだけで良いと思っていましたが、そうではないと知りました。今までの認識不足に気づけて良かったです。

2. 本日の研修の内容は、授業づくり、子どもたちへの指導等に役立ちますか。

	1とても役立つ	2役に立つ	3あまり役立たない	4役に立たない	5わからない
%	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0

- ・授業をやりこなすことに必死でしたが、もっと言語活動について考えて授業を作っていきたいと思うことができました。
- ・小学校での活動内容をお伺いできたのがとても良かったです。こういうことをやってきた子どもたちが中学校に入ってくるんだと、知るきっかけになったので、今後の授業のやり方や学習内容の見通しが立ちました。それぞれの校種ならではの授業での悩み等を共有できたのも良かったです。小学校では単語を学習する際、音や絵で覚えている子どもたちが多くみたいなので、文字だけでどんな意味の単語かわかるようになるためにはどうやって指導していこうかなとか、いろいろ考えさせられました。すぐには答えは出ないのでじっくり考えて授業づくりや指導に生かしていきたいです。
- ・目的に応じた授業作り、言語活動を行うことで、子どもたちにより理解をしてもらい、その中で気づきや発見がある。
- ・実際に自己紹介をする時にもただ自己紹介するだけでなく、仲良くなるために自己紹介してねと言われた方が内容もしっかり考えるので、子どもたちに指導する時にも目的や場面、状況の設定を意識させていきたいと思ったからです。
- ・今は教師のルールにのせるよりもみんなで選択肢を考え子どもたちが選ぶのが大切と学べたからです。
- ・外国語に限らず、他の教科でも「課題の設定」「子どもたちが自分の目標が分かる」「振り返り」など、参考になる内容だった。
- ・「目的を持って」英語を話す、書く事の大切さと、ただ漠然と英文をリピートしたり、書いたりしていても真のコミュニケーション力は付かない、という事に改めて気付かされました。2学期から意識して指導していきたいです。
- ・言語活動の「目的」を意識する授業づくりの柱について考えていけそうだからです。
- ・中学校の取り組みを少し知ることができて、小学校での学習の参考にできました。もう少し中学校での取り組みも知って、小学校での授業構成につなげたいです。

3. 日頃の外国語活動、外国語の授業で困っておられることがあれば具体的にご記入ください。また、本日の会議に関しての感想やご意見などがありましたら、ご記入ください。

- ・英語を専門としない私にも理解できる内容で、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・2学期に実践して小学校の先生を招いてみたいと思いました。
- ・小学校で使っている教科書を見せて頂けたのも良かったです。本日の研修会、ありがとうございました。
- ・今までの研修で、中学校の英語の先生の専門性に感銘を受けていました。今回の研修で話していて、小学校において英語専科の先生と担任が英語を担当している私のような立場では、どうしても教材研究や専門性に差が出てくるように感じました。小学校は担当している教科が多いので仕方がないことだと思いますが。
- ・中学校の先生たちと交流できたのが、良かった。小学校でやっている英語の授業が中学校での英語に少しでも役に立っていることが具体的にわかりました。英語に消極的だった気持ちが少しやる気になったので、良かったです。ありがとうございました。

○ 令和6年度生駒市教育委員会主催夏期研修会の総括

- ・ 生駒市教育研修会は、生駒市が目指す新しい学びのカタチとは!?～「第3次生駒市教育大綱」の実現に向けた授業改善～をテーマに、教育フォーラムと共催の形で行った。午前中に「第3次生駒市教育大綱」を周知し、午後からそれに沿った教育の実現に向けて分科会方式で、先進地事例を共有した。アンケート結果からも教育現場のニーズに合った研修となり、好評であったことがうかがえる。
- ・ 生駒市熱中症予防対策研修会では、生駒市消防本部 Emergency Drill の消防士：橋富 帝人氏、救急救命士：渡部 創 氏に「熱中症予防と応急処置」について、講演いただいた。保幼小中の職員や保護者から、応急処置などについて救急救命士の説明を受けて今後の予防について有益であったと大変好評であった。今回は昨年度より開催時期を早めたこと、オンライン（オンデマンドを含む）開催としたことについても好評であった。
- ・ 特別支援教育コーディネーター研修会は、コーディネーター以外にも特別支援教育担当者も参加し、奈良養護学校における肢体不自由や医療的ケアが必要な児童生徒に対する自立活動の取組と就学先である奈良養護学校の様子を参加者が知ることができ有意義となった。
- ・ 生駒市英語小中連携会議では、「目的や場面、状況の設定を意識した言語活動」について模擬授業を交えながら研修を行い、その後の中学校区ごとの教員交流を通して、現状と課題を共有し、子どもたちのスムーズな学びの接続のために持続可能な小中連携を考えてもらった。2学期以降にそれぞれの中学校区の計画を実現できるようサポートし、第2回会議には中学校区で取組の発表を行い、来年度からの連携に活かしていきたい。

○ 次年度に向けて

- ・ 教育研修会は今年度も教育フォーラムとの共催とした。昨年度の反省から教育フォーラムは午前中に、午後から教育研修会を実施した。より多くの授業改善の先進地事例を生駒市の教職員に共有したいという思いから分科会を複数設けたため、各分科会の時間が短くなってしまった。次年度の開催方法について検討が必要である。
- ・ 熱中症予防対策研修会は、昨年度は熱中症発生のメカニズムを学んだ。昨年度アンケートの意見から、今年度は学校現場での応急処置など、より具体的に実践できる内容とし、教員が学校現場で生かすことができるものとなった。開催時期については、暑熱順化が済む前の暑くなり始める時期に、熱中症発生の危険が高いため、現在の6月から開催時期を早め、年度初めに行うことが効果的であるとする。次年度は夏期研修会から通常の研修へと移行し、開催方法等も含めより効果的な研修となるように進める。
- ・ 昨年度の反省から、研修のオンライン（オンデマンドも含む）実施を求める声があり、今回はオンラインを用意した。教員のアンケートからも好評であったことが分かる。しかし、オンライン実施をしたために当日の会場参加者が減ってしまった。次年度は、対面でのメリット、オンラインでのメリット等を考慮し、開催方法を決定していく必要がある。
- ・ 夏期研修以外にも平日に行える研修は、本年度同様に平日に行う。